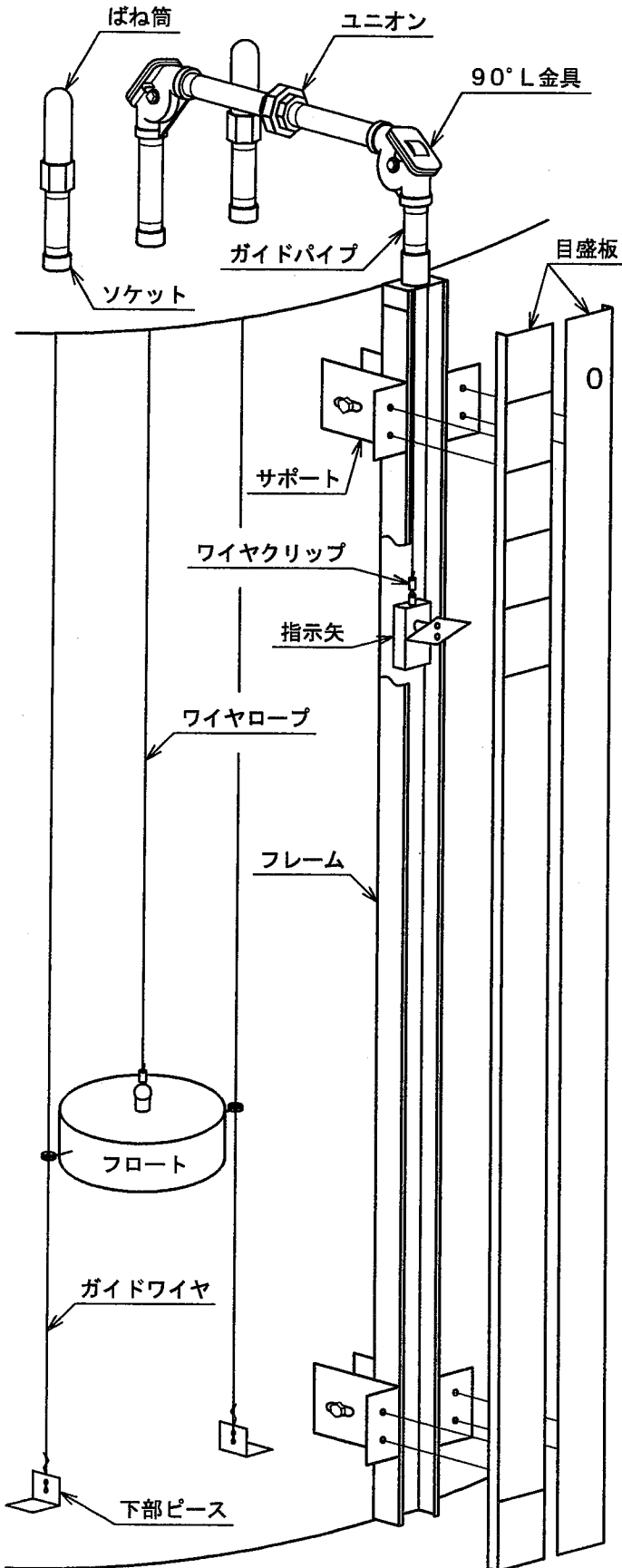


品名 ボード式液面計

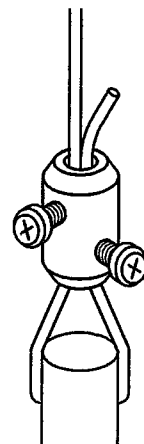
型式 LG-1000



取付工事手順

1. ボードのサポート位置に合わせて、タンク側にφ12の取付穴を設けたサポートを溶接して下さい。
2. フレームから目盛板を取り外して下さい。
(注) 取り外す前にフレームと目盛板にマジック等で位置決め印を付けて下さい。
3. ボード側のサポートとタンク側のサポートをM10のボルトで結合して下さい。
尚 結合部を溶接すると、より一層強度が増します。
4. 目盛線のある目盛板をフレームにねじ止めして下さい。
5. フロートをタンク底に落とした状態で、ワイヤロープを2個の90° L金具の中に通し指示矢のウエートに引っ掛けます。
次に タルミがなくなるまでワイヤロープを引っ張り、指示矢の位置が目盛板の0から約40mm下がった位置にくる様調整し、ワイヤクリップのねじで固定して下さい。
6. もう片方の目盛板をフレームにねじ止めして完成です。

ワイヤクリップ詳細

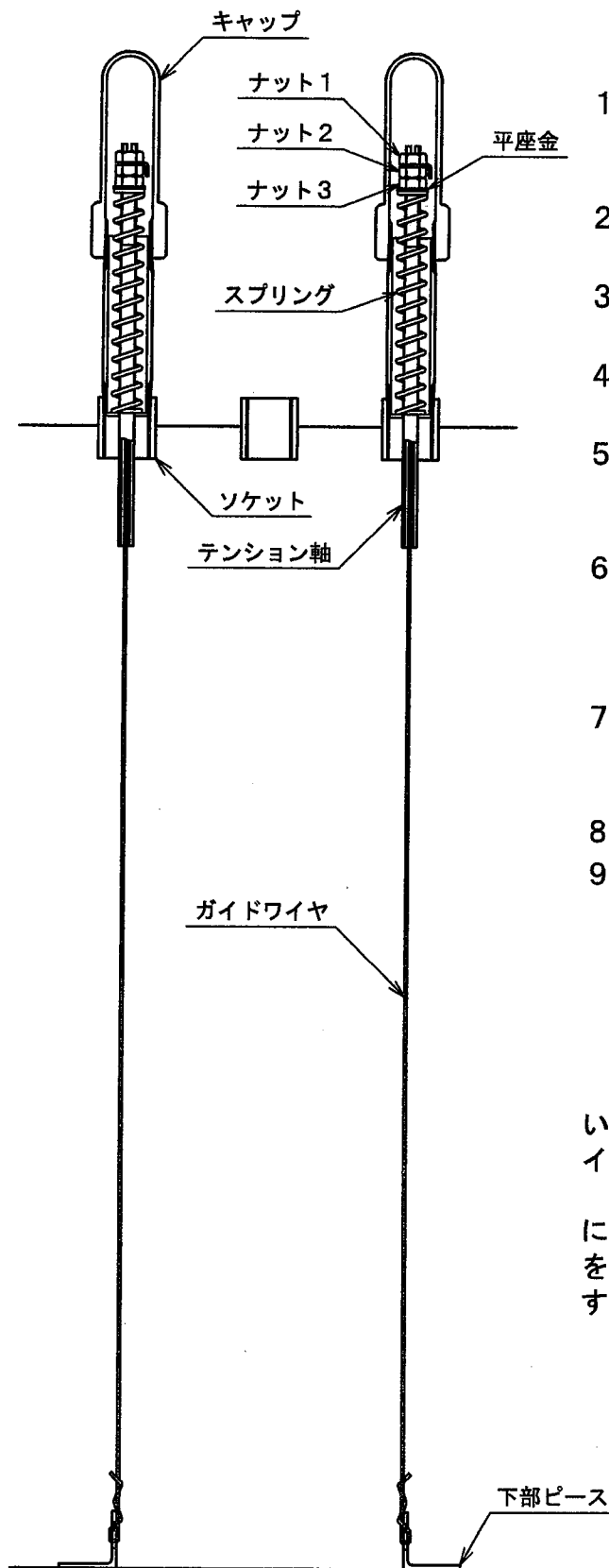


品名

ボード式液面計

型式

LG-1000



ガイドワイヤの張り方

1. ガイドワイヤ取付部が、ばね筒の中心位置にくる様下部ピースをタンク底に溶接して下さい。
2. ガイドワイヤを下部ピースに通し、外れない様に巻き付けて下さい。
3. ばね筒をソケットにしっかりとねじ込んで下さい。
4. ばね筒のキャップを外し、一番上のナットも外して下さい。
5. ガイドワイヤのもう一方の端をテンション軸に通し、ぴんと張るまで引っ張って下さい。
6. ガイドワイヤをテンション軸の切り欠きから外に出し、外しておいたナットを取り付け、2番目のナットとで挟み固定して下さい。
7. 3番目のナットを30～40mm締め付けて下さい。スプリングの力でガイドワイヤをより強く張ることができます。
8. キャップを取り付けて終了です。
9. 張り上がったら、ガイドワイヤが垂直・平行に張られているか確認して下さい。

フロートのセット方法

フロートの両側にらせん状のリングが付いていますので、このらせん間を広げればガイドワイヤを容易に通すことができます。

また ガイドワイヤをテンション軸に通す前にフロートのリングに通しておけば、らせん間を広げずにフロートをセットすることができます。